

血液製剤（赤血球製剤）の在庫状況について（5月9日現在）

平成17年5月9現在の各都道府県別の在庫状況について情報提供いたします。本日の在庫率は202%となっております（先週月曜日は194%）。

ただし、赤血球製剤の有効期限は採血後21日間となっており、現時点での在庫量のみにより安定供給が確保されるものではありません。献血者の減少が予想される連休明けや、英国滞在者の献血制限の実施に備えて在庫状況を注視し、継続的な推進活動を行う必要があります。

今後とも、関係者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

佐賀県の在庫につきましては、佐賀県内で採血された血液は福岡センターにおいて製品化し、佐賀県の必要量を福岡から送られるため、在庫率は低い値を示しておりますが特段問題はありません。

（注）適正在庫とは、一日の血液使用量の概ね3日分の在庫量をいう。

